

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 的を「狙撃」する
- ② 「冠」をかぶる
- ③ 道を「尋」ねる
- ④ 任務を「遂行」する
- ⑤ 「休憩」をとる
- ⑥ 母の「慈愛」
- ⑦ 「甲乙」つけがたい
- ⑧ キツネ「狩」りに行く
- ⑨ 後で「悔」やむ
- ⑩ 「製菓」会社の見学
- ⑪ 陰に「ヒソ」む
- ⑫ 道を「フサ」ぐ
- ⑬ 「カジユウ」百パーセント
- ⑭ 海に「モグ」る
- ⑮ 「ヒゴロ」の行い
- ⑯ 記録の「コウシン」
- ⑰ 注意を「カンキ」する
- ⑱ 横笛と「コト」の音色
- ⑳ 「カ」に刺されてかゆい
- ㉑ 「ミニク」いアヒルの子

名前

醜	蚊	琴	喚起	更新	日頃	潜	果汁	塞	潜	せい	く	が	こう	じ	き	す	た	かん	そ
い			する			る		ぐ	む	や	む	り			する	する	ねる		する

和歌山県教育委員会

①

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「臭」い物にふた
- ② 5月「上旬」
- ③ 握り「拳」の大きさ
- ④ 土日が「潰」れる
- ⑤ 「吉兆」が表れる
- ⑥ 迷惑が「掛」かる
- ⑦ 故郷に「錦」を飾る
- ⑧ 「大蛇」を捕らえる
- ⑨ 「臼歯」が痛む
- ⑩ 本を「謹呈」する
- ⑪ 趣味と仕事を「カ」ねる
- ⑫ 「ケンドウ」で段を取る
- ⑬ 「ジュウジツ」した日々
- ⑭ 「セトウチ」の海
- ⑮ 道を「ヘダ」てる
- ⑯ タオルを「シボ」る
- ⑰ 「チカケイ」を張る植物
- ⑱ 力を「コジ」する
- ⑳ 重箱の「スミ」をつつく
- ㉑ 「ガンキョウ」な体

名前

頑強	隅	誇示	地下茎	絞	隔	瀬戸内	充実	剣道	兼	ぎん	キョウ	だい	にし	か	キョウ	つ	こ	じ	く
な				る	てる		した		ねる	する				かる	れる				い物

和歌山県教育委員会

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① だん「効」裁判をおこす
- ② 人々を「啓発」する
- ③ 歯の「矯正」をする
- ④ 大きな「地震」が起きた
- ⑤ 「閉塞」的な空気
- ⑥ 「騎馬」戦をする
- ⑦ 食事の「配膳」
- ⑧ 「痕跡」を残す
- ⑨ 文化が「衰退」する
- ⑩ 「楷書」で書く
- ⑪ 「シヨウコ」を求める
- ⑫ 母の「ジアイ」
- ⑬ 「コマ」を動かす
- ⑭ 「キンカイ」を掘り出す
- ⑮ 「イコ」いの場集まる
- ⑯ 「カイシヨ」で書く
- ⑰ 食事代を「フク」む
- ⑱ 「ギコウ」を凝らす
- ⑲ 「ネラ」いを定める
- ⑳ 仲間から「ソガイ」される

名前

がい	けいはつ	きようせい	じしん	へいそく	きば	はいせん	こんせき	すいたい	かいしょ	証拠	慈愛	駒	金塊	憩	楷書	含	技巧	狙	疎外
する	する			的な	戦			する								む		い	される

③

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「愚問」を呈する
- ② 「餌」を与える
- ③ 「大気圏」に突入する
- ④ 「汁物」を飲む
- ⑤ キツネ「狩」りに行く
- ⑥ 「旬」の野菜
- ⑦ 「購買」のパン
- ⑧ 名誉「毀損」だ
- ⑨ 「鮮」やかな色
- ⑩ 砂山を「壊」す
- ⑪ 名誉「キソン」だ
- ⑫ 足が「ニオ」う
- ⑬ 「キンサ」で勝つ
- ⑭ 友人を「カンユウ」する
- ⑮ 「カジユウ」百パーセント
- ⑯ りんごの「シン」
- ⑰ 理論より「ジツセン」
- ⑱ 意見の「コンキョ」を書く
- ⑲ 体が「スイジャク」する
- ⑳ 「カン」のふたを開ける

名前

ぐもん	えさ	たいぎけん	しろもの	が	しゅん	こうばい	きそん	あざ	こわ	毀損	臭	僅差	勧誘	果汁	芯	実践	根拠	衰弱	缶
				り				やかな	す		う		する					する	

3 級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① じつと「凝視」する
- ② 「漆器」の町
- ③ 文化が「衰退」する
- ④ 人々を「啓発」する
- ⑤ 「溪流」でつりをする
- ⑥ 筆を「執」る
- ⑦ 「福祉」施設が建つ
- ⑧ 母の「慈愛」
- ⑨ 「湿度」が高い
- ⑩ 「肝」を冷やす
- ⑪ 「ジョウマエ」をかける
- ⑫ 穴を「ホ」る
- ⑬ 島に「トツ」ぐ
- ⑭ 「クツサク」作業
- ⑮ 足が「ニオ」う
- ⑯ 注意を「カンキ」する
- ⑰ 報道「ジン」のインタビュー
- ⑱ 「オオマタ」で歩く
- ⑲ 「カ」に刺されてかゆい
- ⑳ 「イコ」いの場集まる

名前

ぎょうし	しっき	すいたい	けいはつ	けいりゅう	と	ふくし	じあい	しつど	きも	錠前	掘	嫁	掘削	臭	喚起	陣	大股	蚊	憩
する	する	する	する	する	る	る	る	る	る	る	る	る	る	う	する	する			い

④

3 級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「生涯」の目標
- ② 天を「仰」ぐ
- ③ 「江戸」の暮らし
- ④ 「渦巻」きの模様
- ⑤ 「慌」ただしく過ごす
- ⑥ 「鉄柵」をこえる
- ⑦ 「謹」んで申し上げる
- ⑧ 相手に「尽」くす
- ⑨ 記録を「更新」する
- ⑩ 「幾日」か過ぎる
- ⑪ 申し出を「キョヒ」する
- ⑫ 「ハツモウデ」に行く
- ⑬ 「エイコ」盛衰
- ⑭ 「カゲン」の月
- ⑮ 「キク」人形を飾る
- ⑯ 敵を一網「ダジン」にする
- ⑰ 鏡の前で「ケショウ」をする
- ⑱ 胃「カイ」ようになる
- ⑲ 「ヘイソク」的な空気
- ⑳ 寺への「サンケイ」

名前

しょうがい	あお	えど	うすま	あわ	てっさく	つし	つ	こうしん	いくにち	拒否	初詣	栄枯	下弦	菊	打尽	化粧	潰	閉塞	参詣
ぐ			き	ただしく		んで	くす	する	する	する	する	する	人形	人形				的な	

3 級

名前

5

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「叔母」に会いに行く
- ② 「楷書」で書く
- ③ 「検索」をかける
- ④ 「休憩」をとる
- ⑤ 「含蓄」のある言葉
- ⑥ 「更」に努力する
- ⑦ 中国の大河、「長江」
- ⑧ みんなに「訴」える
- ⑨ 敵を「撃」つ
- ⑩ 相手コートに「突撃」する
- ⑪ 「セキベツ」の時
- ⑫ 海に「モグ」る
- ⑬ 「センプウ」機を回す
- ⑭ 記念「サツエイ」をする
- ⑮ 「ガンチク」の深いことば
- ⑯ ボールを「ケ」る
- ⑰ 本を「ケンサク」する
- ⑱ 「グウゼン」に左右される
- ⑲ 入部を「スス」める
- ⑳ 「キング」新年

おば	かいしよ	けんぎく	ぎゅうけい	がんちく	さくら	なうこう	うった	う	とつげき	惜別	潜	扇風	撮影	含蓄	蹴	検査	偶然	勸	謹加貝
					に		える	つ	する		る	機			る	する		める	

3 級

名前

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 首が「絞」まる
- ② 「執念」を燃やす
- ③ 土日が「潰」れる
- ④ 「購買」のパン
- ⑤ 歯の「矯正」をする
- ⑥ 「先攻」チームになる
- ⑦ 「虚空」をつかむ
- ⑧ 心を「浄化」する
- ⑨ 海に「潜」る
- ⑩ 橋を「架」ける
- ⑪ 記事を「ノ」せる
- ⑫ 首を「カタム」ける
- ⑬ 「ダンガイ」絶壁だ
- ⑭ 少林寺「ケンポウ」
- ⑮ 犬を「クサリ」につなぐ
- ⑯ 神に「メ」される
- ⑰ 歯を「キョウセイ」する
- ⑱ 「キョウコク」を舟で下る
- ⑲ 「オオマタ」で歩く
- ⑳ 肩が「コ」る

し	しゅうねん	つぶ	こうばい	ギョウせい	せんこう	こくう	じょうか	もぐ	か	載	傾	断崖	拳法	鎖	刀口	矯正	峡谷	大股	凝
まる		れる					する	る	ける	せる	ける				される	する			る

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 敵を「撃」つ
- ② 記録を「更新」する
- ③ 「空虚」な思い
- ④ 「更」に努力する
- ⑤ 門の「錠」をかける
- ⑥ 仲間の「憩」いの場だ
- ⑦ 「慈悲」の心で接する
- ⑧ 優勝を「祈願」する
- ⑨ 「花嫁」衣装
- ⑩ 「尋問」を受ける
- ⑪ 「ガンキョウ」な体
- ⑫ 国が「カンカツ」する大学
- ⑬ 目を「コ」らす
- ⑭ 布が「ス」れる
- ⑮ 技術を「クシ」する
- ⑯ 河川「シユウウン」の歴史
- ⑰ 「カンカク」をあけて座る
- ⑱ 「シツゲン」にすむ動物
- ⑲ 動物の「シガイ」
- ⑳ 四国に「エンセイ」する

遠征	死骸	湿原	間隔	舟運	駆使	擦	凝	管轄	頑強	じんもん	はなよめ	キガン	じい	いこ	じょう	きこう	こうしん	う
する					する	れる	らす	する	な		衣装	する		い	に	な	する	つ

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 相手に「尽」くす
- ② 問題の「傾向」
- ③ 「鍵穴」に差し込む
- ④ 人心を「掌握」する
- ⑤ 注意を「喚起」する
- ⑥ 「覚悟」を決める
- ⑦ 質素「儉約」の美
- ⑧ 「吉兆」が表れる
- ⑨ 道を「尋」ねる
- ⑩ 買い「占」めはやめよう
- ⑪ においが「ムシユウ」だ
- ⑫ 影響が「ハキユウ」する
- ⑬ 「ヘイソク」的な空気
- ⑭ 細い道を「ジヨコウ」する
- ⑮ 「カン」のふたを開ける
- ⑯ 肩が「ダツキユウ」する
- ⑰ 箱が「ツブ」れる
- ⑱ 「ネラ」いを定める
- ⑲ 「シユウネン」を燃やす
- ⑳ 「ウズシオ」の海

渦潮	執念	狙	潰	脱臼	缶	徐行	閉塞	波及	無臭	し	たず	きつちよう	けんやく	かくご	かんき	しょうあく	かぎあな	けいこう	つ
			れる	する		する	的な	する		め	ねる				する	する			くす

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

7

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 土日が「潰」れる
- ② 名誉「毀損」だ
- ③ 「摩擦」熱が起きる
- ④ 身の「丈」に合わせる
- ⑤ 「鉄柵」をこえる
- ⑥ 「漆器」の町
- ⑦ 記録を「更新」する
- ⑧ ニキビを「潰」す
- ⑨ 「遠征」にでかける
- ⑩ 後で「悔」やむ
- ⑪ だん「ガイ」裁判をおこす
- ⑫ ぶどう「ガ」りに行く
- ⑬ 「クウキヨ」な感覚
- ⑭ 匂いを「カ」ぐ
- ⑮ 「コマ」を動かす
- ⑯ 新聞に「ノ」る
- ⑰ 食費を「ケンヤク」する
- ⑱ 「イシウス」をひく
- ⑲ 「ギセイ」を背負う
- ⑳ 「エイコ」盛衰

栄枯	犠牲	石臼	俟約	載	駒	嗅	空虚	狩	効	く	えんせい	つぶ	こうしん	しっき	たけ	まやう	きそん	つぶ
			する	る		ぐ		り		やむ		す	する			熱		れる

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 物事の「中核」
- ② 「訴状」を出す
- ③ 「雨傘」をさす
- ④ 「石臼」をひく
- ⑤ 「召集」令状が届く
- ⑥ 「暁」の空を見る
- ⑦ 野原を「駆」ける
- ⑧ 胃「潰」ようになる
- ⑨ 大きな「地震」が起きた
- ⑩ 怖さに「絶叫」した
- ⑪ 意見の「コンキョ」を書く
- ⑫ 材料を「テキギ」入れる
- ⑬ 「コツケイ」な仕草
- ⑭ 厳しく「ジンモン」する
- ⑮ 「オオマタ」で歩く
- ⑯ 陰に「ヒソ」む
- ⑰ 「キンキ」をひるがえす
- ⑱ 「ガング」売り場
- ⑲ 厳しく「シツセキ」する
- ⑳ 寺の「カネ」が鳴る

鐘	叱責	玩具	錦旗	潜	大股	尋問	滑稽	適宜	根拠	ぜっきよう	じしん	かい	か	あかつき	しょうしゅう	いしゅう	あまがさ	そじょう	ちゅうかく
	する			む		する	な			した		よう	ける						

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① キツネ「狩」りに行く
- ② 「雨傘」をさす
- ③ 「先攻」チームになる
- ④ 「掘」り出し物がある
- ⑤ 「蛇」を飼う
- ⑥ 「化粧」品を買う
- ⑦ 注意を「喚起」する
- ⑧ じつと「凝視」する
- ⑨ 「随筆」を書く
- ⑩ 「索引」で調べる
- ⑪ 宇宙「センカン」ヤマト
- ⑫ 体が「オトロ」える
- ⑬ 「カンデンチ」の交換
- ⑭ 世論に「ウツタ」えた
- ⑮ タオルを「シボ」る
- ⑯ 「シヨウコ」を求める
- ⑰ 九月の「ジヨウジュン」
- ⑱ 四国に「エンセイ」する
- ⑲ 在庫が「ツ」きる
- ⑳ 「シヨウシユウ」令状が届く

が	あまがさ	せんこう	ほ	へび	けしょう	かんき	ぎょうし	ずいひつ	せんく	戦艦	衰退	乾電池	訴	絞	証拠	上旬	遠征	尽	刀口集
り			り出し		品	する	する		える			えた	る			する	する	きる	

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「股関節」が柔らかい
- ② 失敗を「危惧」する
- ③ 「隅」に寄せる
- ④ 「結婚」生活を送る
- ⑤ 「隙間」ができる
- ⑥ 「基礎」練習をする
- ⑦ 江戸時代の「俳諧」
- ⑧ 文化が「衰退」する
- ⑨ 「瀬戸内」の海
- ⑩ 机を「拭」う
- ⑪ 「シツゲン」にすむ動物
- ⑫ 「オウギ」であおぐ
- ⑬ 「ケイタイ」電話で話す
- ⑭ 匂いを「カ」ぐ
- ⑮ 記録の「コウシン」
- ⑯ 「ギセイ」者が出た
- ⑰ 適切な「ソチ」をする
- ⑱ 「キンキ」をひるがえす
- ⑲ 服を「カワ」かす
- ⑳ 的を「ソゲキ」する

つかんせつ	きぐ	すみ	けっこん	すきま	きそ	はいかい	すいたい	せとうち	ぬぐ	湿原	扇	携帯	嗅	更新	犠牲	措置	錦旗	乾	狙撃手
する						する		う					ぐ	者			かす	する	

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「錦秋」の候
- ② 「繊維」をほぐす
- ③ 敵を「撃」つ
- ④ 「醜悪」な争い
- ⑤ 本を「謹呈」する
- ⑥ 中が「詰」まる
- ⑦ 人心を「掌握」する
- ⑧ 空気が「乾」く
- ⑨ 「半袖」のシャツ
- ⑩ 「誘拐」事件が起きる
- ⑪ 「コッ」けいなピエロ
- ⑫ 「ホゲイ」船に乗る
- ⑬ ピアノの「ケンバン」
- ⑭ 少林寺「ケンポウ」
- ⑮ 敵を一網「ダジン」にする
- ⑯ 樹木を「サイシヨク」する
- ⑰ 「イシウス」をひく
- ⑱ 結果を「シンギ」する
- ⑲ 神に「キガン」する
- ⑳ 犬を「クサリ」につなぐ

名前

和歌山県教育委員会

鎖	祈願	審議	石臼	栽植	打尺	拳法	鍵盤	捕鯨	滑	ゆづかい	はんそで	かわ	しょうあく	フ	ギンてい	しょうあく	う	せんい	ギんしゅう
	する	する		する				船	けいな			く	する	まる	する	な	つ		

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「偶然」出会う
- ② 「湿」った空気
- ③ 水を「含」ませる
- ④ 「閉塞」的な空気
- ⑤ 失敗を「危惧」する
- ⑥ 「汁物」を飲む
- ⑦ 愛想を「尽」かす
- ⑧ 土日が「潰」れる
- ⑨ 「架空」の話
- ⑩ 「地租」を納める
- ⑪ 写真を「ト」る
- ⑫ 「コブシ」を握る
- ⑬ 「シツム」室に入る
- ⑭ 視線が「サ」さる
- ⑮ 机を「フ」く
- ⑯ 葉の「キコウ」を見る
- ⑰ 「シュツカン」の時間
- ⑱ 「キヨウコク」を舟で下る
- ⑲ 「スイミン」が不足する
- ⑳ 敗北を「サト」る

名前

和歌山県教育委員会

悟	睡眠	峡谷	出棺	気孔	拭	刺	執務	拳	撮	ちそ	かくう	つぶ	つ	しるもの	キぐ	へいそく	ふく	しめ	ぐうぜん
る					く	さる	室		る			れる	かす		する	的な	ませる	つた	

3 級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① ニキビを「潰」す
- ② 被害が「及」ぶ
- ③ 「丈夫」な体
- ④ 「琴」の演奏を聴く
- ⑤ 「滑走」路を走る
- ⑥ 「孔子」の思想
- ⑦ 「喫煙」室を設ける
- ⑧ 「傾斜」が強い
- ⑨ 「核」実験をする
- ⑩ 「冠」をかぶる
- ⑪ 次の「コウモク」に注意
- ⑫ 「センプウ」機を回す
- ⑬ 「フシン」な行動
- ⑭ 「カシコ」い少年
- ⑮ 「カ」に刺されてかゆい
- ⑯ 狂気の「サ」た
- ⑰ 最初が「カンジン」だ
- ⑱ 「アブラ」つこい食事
- ⑲ 「コクメイ」な記録
- ⑳ だん「ガイ」裁判をおこす

名前

効	克明	脂	肝心	沙	蚊	賢	不審	扇風	項目	かんむり	かく	けいしゃ	キツェン	こうし	かつそう	こと	じょうぶ	およ	つぶ
な	な	つこい	だ	た		い	な	機			実験		室		路		な	ぶ	す

3 級

次の「 」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「兼」ね合いが難しい
- ② 「果汁」を入れる
- ③ 「大蛇」を捕らえる
- ④ 注意を「喚起」する
- ⑤ 「随筆」を書く
- ⑥ 「狩猟」に出る
- ⑦ もろ刃の「剣」だ
- ⑧ 「邪心」をはらう
- ⑨ 残り「僅」かだ
- ⑩ 仲間の「憩」いの場だ
- ⑪ 「コウカイ」先に立たず
- ⑫ 寺の「カネ」が鳴る
- ⑬ 布が「ス」れる
- ⑭ 歌の「ケイコ」
- ⑮ 業務の「テイケイ」
- ⑯ 市場を「ドクセン」する
- ⑰ 「キカ」学を学ぶ
- ⑱ 残り「ワズ」かだ
- ⑲ 「アザ」やかな色
- ⑳ 細い道を「ジヨコウ」する

名前

徐行	鮮	僅	幾何	独占	提携	稽古	擦	鐘	後悔	いこ	わず	じゃしん	つるぎ	しゅりょう	ずいひつ	かんき	だいじゃ	かじゅう	か
する	やかな		学	する			れる			い	かだ					する			ね合い

10

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

11

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 匂いを「嗅」ぐ
- ② 大輪の「菊」の花
- ③ 「金塊」を探す
- ④ 江戸時代の「俳諧」
- ⑤ 「愚問」を呈する
- ⑥ 「恥辱」を忍ぶ
- ⑦ 「謙虚」な姿勢
- ⑧ 故郷に「錦」を飾る
- ⑨ 「乙女」の祈り
- ⑩ 申し出を「拒否」する
- ⑪ 四国に「エンセイ」する
- ⑫ 力を「コジ」する
- ⑬ 寒さで「フル」える
- ⑭ 首を「カタム」ける
- ⑮ 「カクゴ」を決める
- ⑯ 「コブネ」をこぐ
- ⑰ 「エイコ」盛衰
- ⑱ 布が「ス」れる
- ⑲ お茶「ガシ」を出す
- ⑳ 壁を「ナグ」る

か	ぎく	きんかい	はいかい	ぐもん	ちじやく	けんぎよ	にしき	おこめ	ギよひ	遠征	誇示	震	傾	覚悟	小舟	栄枯	擦	菓子	殴
ぐ						な			する	する	する	える	ける				れる		る

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

名前

和歌山県教育委員会

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「半袖」のシャツ
- ② 「鐘」が鳴る
- ③ 「掘削」作業が続く
- ④ 友人に「勧誘」される
- ⑤ 卵の「殻」
- ⑥ 「鯨」を見に行く
- ⑦ 敵を「一蹴」する
- ⑧ おもちやが「壊」れる
- ⑨ 深窓の「令嬢」
- ⑩ 「栄冠」を勝ち取る
- ⑪ ボールを「ケ」る
- ⑫ 「ホゲイ」船に乗る
- ⑬ 最後までやり「ト」げる
- ⑭ 「ケンドウ」で段を取る
- ⑮ 話の「ガイヨウ」を伝える
- ⑯ 「グ」にもつかない出来事
- ⑰ ぶどう「ガ」りに行く
- ⑱ 野菜を「ニ」る
- ⑲ 「カンカク」をあけて座る
- ⑳ 敵を「コウゲキ」する

はんそで	かね	くっさく	かんゆう	から	くじら	いっしゅう	こわ	れいじょう	えいかん	蹴	捕鯨	遂	剣道	概要	愚	狩	煮	間隔	攻撃
			される			する	れる			る	船	げる				り			する

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「蚊」に刺される
- ② 「渦巻」きの模様
- ③ 大きな「地震」が起きた
- ④ 心を「浄化」する
- ⑤ 「占」い師にみてもらう
- ⑥ 果物を「裁」ばいする
- ⑦ 相手を「詰問」する
- ⑧ 「頑迷」な老人
- ⑨ 「嗅覚」が鋭い
- ⑩ 「滑」らかにすべる
- ⑪ 熊を銃で「ウ」つ
- ⑫ 蚕の「マユ」
- ⑬ 「イコ」いの場集まる
- ⑭ 「チジヨク」を忍ぶ
- ⑮ 「マサツ」が起きる
- ⑯ 卵の「カラ」をむく
- ⑰ 「センスイ」艦に乗る
- ⑱ 「ケンキヨ」な人柄
- ⑲ 「クウキヨ」な感覚
- ⑳ 葉の「キコウ」を見る

名前

か	ふすま	じしん	じょうか	うらな	やい	キフもん	がんめい	キツうかく	なめ	軟手	繭	憩心	恥辱	摩擦	殻	潜水	謙虚	空虚	気孔
	き		する	い師	ばい	する	な		らかに	つ		い				艦	な		

12

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 手が「滑」る
- ② それは「蛇足」だ
- ③ 「喫煙」室を設ける
- ④ 深窓の「令嬢」
- ⑤ 「虐待」を止める
- ⑥ 「模擬」試験を受ける
- ⑦ 迷惑が「掛」かる
- ⑧ 「煮」え湯を飲ませる
- ⑨ 新聞に「載」る
- ⑩ 「塊」を取り除く
- ⑪ 業を「ニ」やす
- ⑫ 「ギコウ」を凝らす
- ⑬ 業務の「テイケイ」
- ⑭ 宇宙「センカン」ヤマト
- ⑮ 「オウギ」であおぐ
- ⑯ 陰に「ヒソ」む
- ⑰ 趣味と仕事を「カ」ねる
- ⑱ 王様の「カンムリ」
- ⑲ びつくり「ギョウテン」だ
- ⑳ 技術を「クシ」する

名前

すべ	だそく	キフえん	れいじょう	ぎゃくたい	もぎ	か	に	の	かたまり	者	技巧	提携	戦鑑	扇	潜	兼	冠	仰天	駆使
る		室				かる	え湯	る		やす					む	ねる			する

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 後で「悔」やむ
- ② 深窓の「令嬢」
- ③ 断固「拒絶」する
- ④ 母の「慈愛」
- ⑤ 注意を「喚起」する
- ⑥ 握り「拳」の大きさ
- ⑦ 「執筆」業につく
- ⑧ 「克己」心を持つ
- ⑨ 針が「刺」さる
- ⑩ 「感慨」にふける
- ⑪ 競馬の「キシユ」
- ⑫ 「ゼツキヨウ」マシーン
- ⑬ 「ウズシオ」の海
- ⑭ 「ナナ」めになる
- ⑮ 「コウズイ」に見舞われる
- ⑯ 「ミニク」いアヒルの子
- ⑰ 「セキベツ」の時
- ⑱ 野菜を「ニ」る
- ⑲ 「ジョウマエ」をかける
- ⑳ 健康を「ソガイ」する要因

名前

く	れいじょう	きよぜつ	じあい	かんぎ	こぶし	しゅひつ	こっき	ヤ、	かんがい	騎手	絶叫	渦潮	斜	洪水	醜	惜別	煮	錠前	阻害
やむ		する	する	する	業	心	さる					め		い	る	する			

13

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「診察」台にのぼる
- ② 「橋桁」を外す
- ③ 「滑」けいな仕草
- ④ 狂気の「沙」た
- ⑤ 自然の「要塞」
- ⑥ 空気が「乾」く
- ⑦ 「証拠」がある
- ⑧ 赤「頭巾」ちゃん
- ⑨ 果物を「栽」ばいする
- ⑩ あまりのことに「仰天」する
- ⑪ 友人を「カンユウ」する
- ⑫ 「メ」しべの花粉
- ⑬ 「コマ」を動かす
- ⑭ 彼と「コンヤク」する
- ⑮ 「ホンセキ」は和歌山県だ
- ⑯ 「コドク」な一人旅
- ⑰ 寺への「サンケイ」
- ⑱ 「イシウス」をひく
- ⑲ 「ウラナ」いを信じる
- ⑳ 適切な「ソチ」をする

名前

しんヤン	はしげた	つっ	ヤ、	ようさい	かわ	しょうこ	ずきん	さい	ギョウテン	勧誘	雌	駒	婚約	本籍	孤独	参詣	石臼	占	措置
台		けいな	た	く	ちゃん	ばい	する	する	しべ	する	する	な	い						

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「項目」を挙げる
- ② 本を「謹呈」する
- ③ 「煮」え湯を飲ませる
- ④ 「喫煙」室を設ける
- ⑤ 「渦」を巻く
- ⑥ 別れを「惜」しむ
- ⑦ 「空虚」な思い
- ⑧ 「攻」めの姿勢
- ⑨ 「克己」心を持つ
- ⑩ 「乾期」に入る
- ⑪ マツチを「ス」る
- ⑫ 「エド」時代に学ぶ
- ⑬ 子どもを「シカ」る
- ⑭ 心の「スキマ」
- ⑮ 「ソゼイ」を納める
- ⑯ 「ナナ」めになる
- ⑰ 意見の「コンキョ」を書く
- ⑱ 物事が「エンカツ」に運ぶ
- ⑲ 川の「アサセ」で遊ぶ
- ⑳ 首が「シ」まる

名前

こうもく	きんてい	に	きつえん	うず	お	くうきよ	せ	こっき	かんき	擦	江戸	叱	隙間	租税	斜	根拠	円滑	浅瀬	絞
する	え湯	室	しむ	な	め	心	る	る	る	る	る	め	に	まる					

和歌山県教育委員会

14

「漢字の博士検定試験」練習問題

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 相手コートに「突撃」する
- ② 「軍艦」の展示
- ③ 「便宜」を図る
- ④ 「索引」で調べる
- ⑤ 話術が「巧」みだ
- ⑥ 「祈」りが届く
- ⑦ だん「効」裁判をおこす
- ⑧ 「繊細」な心
- ⑨ 「幾何」学を学ぶ
- ⑩ お寺への「参詣」
- ⑪ お茶「ガシ」を出す
- ⑫ 「キング」新年
- ⑬ 趣味と仕事を「カ」ねる
- ⑭ 敵を一網「ダジン」にする
- ⑮ 「カンガイ」を覚える
- ⑯ 「ケタチガ」いな数字
- ⑰ 隣国を「セ」める
- ⑱ 「キユウカク」が鋭い
- ⑲ 業を「ニ」やす
- ⑳ 試合で「エンジン」を組む

名前

とつげき	ぐんかん	べんぎ	さくいん	たく	いの	がい	せんさい	きか	さんけい	菓子	謹賀	兼	打尽	感慨	桁違	攻	嗅覚	煮	円陣
する				みだ	り	な	学				ねる			いな	める	やす			

和歌山県教育委員会

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「渦」を巻く
- ② 悪の「餌食」
- ③ 「剣道」を習う
- ④ 「所轄」の警察
- ⑤ 首が「絞」まる
- ⑥ 「報酬」を得る
- ⑦ 「随筆」を書く
- ⑧ 社長の「随」行
- ⑨ 「孤独」を好む
- ⑩ 「花婿」を迎える
- ⑪ 「キョジツ」入り交じる
- ⑫ 「カジユウ」百パーセント
- ⑬ 「ハツモウデ」に行く
- ⑭ 肩が「コ」る
- ⑮ 横笛と「コト」の音色
- ⑯ 道を「タズ」ねる
- ⑰ 「カクウ」の話
- ⑱ 「アザ」やかな色
- ⑲ 人々を「ケイハツ」する
- ⑳ 「ヘビ」ににらまれたカエル

名前

うず	えじぎ	けんどう	しよかつ	し	ほうしやう	ずいひつ	ずいこう	つどく	はなむこ	虚実	果汁	初詣	凝	琴	ヨ尋	架空	鮮	啓口発	蛇
				まる									る	ねる	やかな	する			

15

3 級

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- ① 「購買」のパン
- ② 「占」い師にみてもらう
- ③ 迷惑が「掛」かる
- ④ 「嗅覚」が鋭い
- ⑤ 「喫茶」店に入る
- ⑥ みんなに「訴」える
- ⑦ 「虐待」を止める
- ⑧ 「軍艦」の展示
- ⑨ 「隔」たりがある
- ⑩ 「睡眠」時間を削る
- ⑪ 「グウゼン」に左右される
- ⑫ 母の「ジアイ」
- ⑬ 蚕の「マユ」
- ⑭ 心の「スキマ」
- ⑮ 注意を「カンキ」する
- ⑯ 胃「カイ」ようになる
- ⑰ 角の「カタム」きを調べる
- ⑱ 先が「フサ」がる
- ⑲ 川の「アサセ」で遊ぶ
- ⑳ においが「ムシユウ」だ

名前

こうばい	うらな	か	ギョウかく	ギンサ	うった	ギョクたい	ぐんかん	へだ	すいみん	偶然	慈愛	蘭	隙間	喚起	漬	傾	塞	浅瀬	無臭
	い師	かる		店	える			たり						する	よう	き	がる		